



令和 7 年 7 月 16 日
午前 午後 11 時 51 分 受領

No. 1

議長	事務局長	係
		

令和 7 年 7 月 16 日

あいなん未来議会議長 吉田 茂生 殿

6 班 あいなん未来議会議員 山岡 右京

あいなん未来議会議員 猪野 結人

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1.地域資源を生かした愛南町の魅力化について 愛南町は豊かな自然環境と文化的資源を有しており、都市部住民が求める「本物の体験」を提供できる大きな潜在力を持っています。しかしながら、現状ではこれらの地域資源が十分に活用されていない状況です。 今後の展望として、これらの体験価値を効果的に提供することにより、次の効果が期待できます。 ・ 来訪者に対する新たな価値の創出 ・ 地域全体の活性化の実現 これらの課題に対応するため、グランピング施設の導入が有効な解決策であると考えます。 民宿施設の需要調査を踏まえ、しまなみ海道沿いの島々や県内各地で成功しているグランピング施設の愛南町への導入が有効と考えます。当該施設では地元食材を積極的に活用し、愛南町の魅力をさらに高める可能性があると考えております。 具体的な建設候補地については、高校生との協働による検討を進めることも有効と考えます。愛南町の優れた景観と豊かな食文化を生かす手段として、全国的に普及しつつあるグランピング施設の導入について、詳細な検討を行いたいです。	町長

また、たくさんの魅力や素材が点在しているため、それらを存分に楽しめるツーリング企画や、愛南町の旅行プランや魅力をぎゅっと詰め込んだイベントを企画することで、さらなる観光客の誘致につながると考えます。

(1) グランピング施設を建設することは可能でしょうか。

(2) ツーリング企画を行う際に、貸出自転車を各地に設置できるでしょうか。

(3) 行政、関係機関、高校生が共同企画する旅行プランを企画することは可能でしょうか。